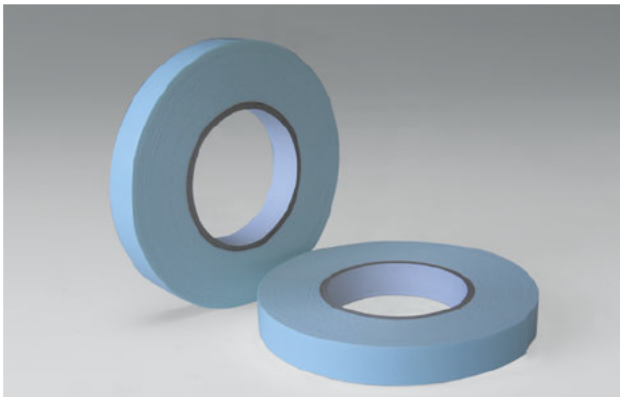


# TT工法 壁・天井ボード用 特殊粘着両面テープ Tテープ

TテープはMK-710やMK-720と併用することにより、化粧けい酸カルシウム板やせっこうボード類を能率的に施工できる、TT工法用の特殊粘着両面テープです。



形状			包装形態	梱包単位
巾	長さ	厚み		
20mm	10m (1巻)	1mm	段ボール	60巻

## 用途

適用箇所	屋内の壁面及び天井面
適用下地	せっこうボード、合板などの乾式ボード
適用仕上げ材	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧けい酸カルシウム板</li> <li>せっこうボード</li> <li>化粧合板</li> </ul>

注) けい酸カルシウム板に施工する場合は、表面の粉をよく取り除いて下さい。

## 標準使用量

壁面 使用の 場合	Tテープ	5.4m/枚 (3×6板) 1.8枚 (3×6板) / 10m
	MK-710 MK-720	約1.2枚(3×6板) / 本(320ml)
天井面 使用の 場合	Tテープ	7.2m/枚 (3×6板) 1.3枚 (3×6板) / 10m
	MK-710 MK-720	約1枚(3×6板) / 本(320ml)

※MK-710及びMK-720：直径8mmφのビード状で使用した場合

## 使用方法

### 【下地の確認】

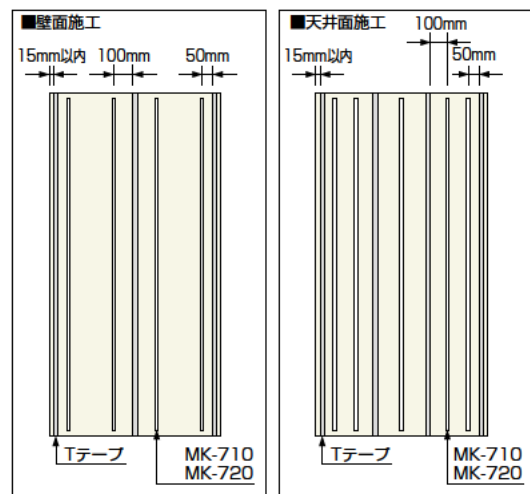
- 1.下地は平坦・平滑に仕上げ、よく乾燥していることを確認します。
- 2.下地面及び被着体のゴミ・水分・油分・錆などは接着不良の原因となりますので取り除きます。

### 【仕上げ材の準備】

割り付け図面に従って仕上げ材を裁断します。

### 【Tテープの張り付けとMK-710又はMK-720の塗布】

- 1.仕上げ材にTテープを張り付けます。(下図参照)
- 2.MK-710又はMK-720のカートリッジノズル先端を吐出口内径が約5mmφとなるようにカットします。  
チェック：吐出口内径を約5mmφにカットすることにより接着剤の吐出径が約8mmφとなります。
- 3.カートリッジ内部の保護皮膜（パーজনシール）を完全に破ります。
- 4.MK-710又はMK-720をカートリッジガンに装着し、塗布します。(下図参照)



### 【張り付け】

- 1.Tテープの離型紙を剥し、MK-710又はMK-720の張り付け可能時間内(30分以内/23℃)に割り付けに沿ってボードを張り付けます。

チェック：・離型紙の取り残しがないように注意して下さい。

・仕上げ材張り付け後は手直しができませんので注意して下さい。

・Tテープ表面にホコリなどが付着すると接着強さが低下しますので注意して下さい。

MK-710又はMK-720の張り付け可能時間は・環境により異なります。

- 2.仕上げ材張り付け後、当て木をし、ゴムハンマーなどでよく圧着します。

### 【養生】

施工完了後、MK-710又はMK-720が硬化するまで(24時間)は外力を加えないように養生します。

# Tテープ

## 取り扱い上の注意事項

Tテープを取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。

- Tテープは、MK-710又はMK-720と必ず併用して下さい。
- TテープはMK-710又はMK-720と併用しますので、MK-710又はMK-720の注意事項も必ずお読み下さい。
- 屋外・施工後水掛かりとなる箇所への施工は避けて下さい。
- 施工後、高温となる場所には使用しないで下さい。
- Tテープは接着用途以外に絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる両面粘着テープと併用しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 使用時には、必要に応じて保護眼鏡、保護手袋を着用して下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は、速やかに取り除いて下さい。
- 使用後や休憩前には、必ず手洗いやウガイをして下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済みの廃材は、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり、流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区信勤町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621		技術開発センター FAX: 0584-89-8111 TEL: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, L.TD.

1706Mac00